

令和7年度 第2回 物見山スワンの家 運営推進会議議事録

日時	令和7年 6月20日 金曜日 14:00~14:30
場所	物見山スワンの家 相談室
出席者	住民代表 物見山3丁目町内会 会長入澤様 山崎様 帆莉様 利用者ご家族代表 薄田様 地域包括支援センター 東理様 グループホーム空港西様 欠席 スワン・パートナーズ 代表 欠席 施設職員 所長 宮村(司会)

1、出席者の紹介

2、事業活動報告

◎入居者状況

(介護度の内訳) 6月20日現在

要介護1…4名 要介護2…4名 要介護3…4名 要介護4…3名 要介護5…1名
計16名 (1名入院中)

平均要介護度…2.6

平均年齢…87.3歳

5月に食欲不振で入院された2階の女性が退院のめどが立たずそのまま退去となりました。

6月16日1階女性が腰痛のため起き上がれなくなり救急搬送、脊髄圧迫骨折でそのまま入院中

◎事故・ヒヤリハット(4-5月)

		内容	その後の対応
4月	事故 9件	① 転倒6件 コロナ対応中とその後の居室内の転倒4件 認知症の状態が悪化してふらつきが多くなり転倒2件 ② 入浴中の外傷1件 ③ 薬剤2件(落薬、服薬拒否)	① 居室内の転倒についてはその都度環境整備をして対応 認知症状については見守り強化と付き添い、医療機関相談中 ② 浴槽のすべり止め設置を確実に行う。 ③ 飲み込み確認の徹底、拒否されているときは時間を置く
4月	ヒヤリハット 2件	① センサーの方がセンサーのならない場所に立っていた ② ティッシュを口に入れようとした	① センサーの位置の変更 ② ティッシュは使った後回収する
5月	事故 8件	① 転倒5件すべて同じ方認知症状の悪化によりふらつき ② 薬剤2件	① 付き添い見守りと医療機関相談中 ② 服薬タイミングの再確認

	薬の吐き出し、痛み止めの重複 ③ 外傷2件 就寝時壁に足をぶつけた トイレ介助中 介助を振り払おうとして壁に手をぶつけた	薬袋に薬剤名を記入してもらう ③ 再発のないようぶつけた場所の環境を整える
--	---	--

◎活動報告 (別紙活動報告参照して下さい)

5月 母の日

6月 山の下フェスティバル参加 (2階)

スワンファーム (1階)

◎職員研修

5月 (内部研修) 自己評価外部評価の勉強会

6月 (内部研修) ケアプランと記録研修

3、身体拘束適正化委員会

現在身体拘束は行っておりません。

夜間の2階ユニットの施錠は必要のため継続し、毎月施錠が必要な状況であるか確認をしています。

4、苦情報告

なし

5、その他

- ・スワンの家から外部評価のお願い

8月、10月の運営推進会議内で外部評価をお願いします

ご意見

・日々の活動で美容をやっているのを見て、女性はいつまでもきれいでいたいのので面白い試みだと思った。

- ・介護3や4の方がいて介護度が高い印象がある…

→グループホームができて5年経過し約半分の方が退去されましたが、半分の方はオープン当時の方がいらっしゃるので、その方が5年たつて年齢とともに介護度が高くなっています。

・事故報告の中でトイレ介助中の介助を振り払おうとする方の対応について、拒否がある方にはどう接していますか…

→基本、拒否がある方はご本人の希望に沿っていて、時間を置いたり入浴の拒否であれば日にちをずらして対応しています。排泄介助については、清潔や尿路感染症の予防のためそのままにできないので、複数で介助をして声掛けを工夫して介助に入らせてもらいます。

- ・認知症で徘徊している人を見つけたらまず水を飲ませると習ったが、どうなのか。

→(包括様より) まず落ち着いてもらうことが大事、そこでお茶や水を飲んでもらえれば情報が聞けるのでは。まず警察または包括に連絡をもらっても大丈夫です。

以上